

和歌山工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	芸術	
科目基礎情報							
科目番号		0010		科目区分		一般 / 必修	
授業形態		授業		単位の種別と単位数		学修単位: 1	
開設学科		生物応用化学科		対象学年		1	
開設期		前期		週時間数		1	
教科書/教材		『高校生の美術 1』(日本文教出版)、スケッチブック、色鉛筆、鉛筆、ボールペン					
担当教員		西垣 至剛					
到達目標							
1 方法の理解に基づき、表現行為を楽しむ。 2 対象を正確に観察し、効果的な表現を行う。							
ルーブリック							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目 1		完成させた課題を期限までに提出できる。		一部未完成の課題を期限内に提出できる。		課題を期限までに提出できない。	
評価項目 2		授業での活動に積極的に取り組むことができる。		授業での活動におおむね積極的に取り組むことができる。		授業での活動に積極的に取り組むことができない。	
評価項目 3		表現の方法を理解し、じゅうぶんに実践することができる。		表現の方法を理解し、ある程度実践することができる。		表現の方法を理解して、じゅうぶんに実践することができない。	
学科の到達目標項目との関係							
D							
教育方法等							
概要		美的な表現方法を理解し、作品制作を通じて実践的に学ぶ。					
授業の進め方・方法		講義と演習を中心に授業を進める。事前・事後学習として、課題を課す。					
注意点							
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	ガイダンス……授業の方針、開講日、評価方法、課題、持ち物などを説明し、簡単な実技テストを行う。				
		2週	素描 1 ……対象を正確に観察することを学び、デッサンを行う。				
		3週	素描 2 ……対象を正確に観察することを学び、デッサンを行う。				
		4週	色彩 1 ……効果的な色彩表現を学ぶ。				
		5週	色彩 2 ……効果的な色彩表現を学ぶ。				
		6週	デザイン……視線の誘導を理解し、ポスター等を制作する。				
		7週	自己表現 1 ……学習内容を踏まえ、オリジナリティのある自己表現を楽しむ。				
		8週	自己表現 2 ……学習内容を踏まえ、オリジナリティのある自己表現を楽しむ。				
	2ndQ	9週					
		10週					
		11週					
		12週					
		13週					
		14週					
		15週					
		16週					
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類		分野	学習内容	学習内容の到達目標		到達レベル	授業週
評価割合							
			課題・小テスト		授業態度・出席		合計
総合評価割合			90		10		100
配点			90		10		100